

チ ラ シ あ り
(A 3 両 面 1 枚)
令和 6 年 7 月 2 日

市政記者クラブ 様

教育委員会文化財保護課
担当 瀬瀬、安田、花木
電話 972-3269

みはらしだいせい
見晴台遺跡市民発掘調査の再開および参加者募集について

第1回の発掘調査から60年、見晴台考古資料館開館から45年という記念すべき年に、平成30年度から一時休止していた市民発掘を再開します。

つきましては、発掘調査の参加者を下記のとおり募集しますので、広く周知いただくとともに、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

記

1 参加者募集について

場 所	名古屋市南区見晴町笠寺公園内（見晴台考古資料館周辺）
参加期間	9月28日（土）～10月27日（日）までの木・金・土・日および祝日
参 加 費	保険料および資料代
募集人数	各日20名（延べ人数380名）
参加資格	○市内在住・在学・在勤で、屋外作業のできる方。かつ事前説明会に参加できる方。（参加日当日時点で18歳未満の方は保護者の方の同意が必要） ○中学生以上の方がご応募いただけます。 ○10月12日（土）から10月14日（月祝）の3日間は小学4～6年生とその保護者を含むグループのみ申込可能です。
申込方法	7月12日（金）～8月18日（日）までの期間に、名古屋市電子申請サービスで受け付けます。

2 見晴台遺跡の発掘調査について

見晴台遺跡は弥生時代のムラの跡です。

見晴台遺跡の発掘調査は1964年に始まり、多くの市民の手によって調査が進められてきました。市民参加の発掘調査は全国的にも珍しく、この活動が1979年の見晴台考古資料館の開館へと繋がりました。資料館開館後も市民参加の発掘調査は引き継がれ、半世紀以上の歴史を重ねてきました。